

令和8年度 課の運営方針書

財政部 契約監理課

1 課の運営方針

【課の使命】

市が発注する工事、業務委託、物品調達等の入札及び契約について、公契約事務としての効率化を進めるとともに、公平性・競争性・透明性を有した適正な入札・契約制度の確立を図るため、継続的に制度の検証と見直しを行います。

公共工事については、品質の確保を目的として、価格及び品質が総合的に優れた調達に努めるとともに、建設技術の指導・助言、厳正な工事検査により、適正な施工を維持することで、市民の安心・安全の確保と、良質な社会資本の整備を目指します。

【課の目標】 令和8年度に重点的に取り組む事項・概要

- ① 公平・公正性の高い入札制度の確立
公共サービスの質の向上及び競争性が確保されるよう、入札・契約制度の適正な運用と継続的な制度の検証と見直しを図ります。
- ② 社会情勢に対応した入札・契約制度の推進
公共工事において、施工時期の平準化の推進や働き方改革への対応、ダンピング対策の強化等を図るため、多様な入札制度を活用するとともに、入札・契約制度の見直しを行います。
- ③ 職員の人材育成、技術指導の徹底
建設部門の技術的指導及び設計積算におけるチェック体制の強化とともに入札・契約制度に対するコンプライアンス研修の充実を図り、職員の育成に努めます。
- ④ 公共工事等の適正な施工・品質の確保の推進
公共工事は、適正な施工による安全性・品質の確保が必要であることから、積算・施工管理・建設技術の適切な指導・助言と、厳正な工事検査を実施します。
- ⑤ 入札監視委員会の活用
第三者機関である入札監視委員会の活用により、入札・契約事務における透明性の確保を図ります。

【行政経営への取組】

(工事担当、技術指導室): ICTを活用した業務情報の共有やオンライン型電子納品等を推進することで、工事応札者の利便性向上と事務の効率化を図ります。

(技術指導室): 設計積算の精度の向上と工事監理に関する制度の研究を行います。また、技術分野、コンプライアンスに関する研修の充実により、技術職員の育成を推進します。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(工事担当): 工事及び測量・コンサル業務の入札事務及び契約監理事務、競争入札参加者の登録事務などを行います。

(物品業務委託担当): 業務委託及び物品調達等の入札事務及び契約監理事務、競争入札参加者の登録事務などを行います。

(技術指導室): 入札制度の改革、建設技術の統括及び指導、建設部門の総合調整などを行います。

(検査監): 建設工事における検査を行います。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	13 人	うち	正職員	12 人	・	会計年度 任用職員	1 人	人件費	正職員	90,036 千円	会計年度 任用職員	462 千円
-----	------	----	-----	------	---	--------------	-----	-----	-----	-----------	--------------	--------

※R6職員平均給与(7,503 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	2,590 千円	歳出予算額	8,691 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	2 事業
-------	----------	-------	----------	-------------	---------	------

4 課の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

推進施策 別 優先順位	推進施策	令和11年度までに実現したい成果
1	8 行政経営 1 持続可能な行政マネジメントの実践 4 適正で効率的な事務執行	<p>【公平・公正性の高い入札制度の確立】 ○公平公正で競争性のある入札を実施します。 ○ルールに基づく適正な契約事務を推進します。 ○入札監視委員会を活用し、事務の透明化を図ります。</p> <p>【社会情勢に対応した入札・契約制度の推進】 ○既存の入札制度の検証や入札監視委員会からの提言についての検討を行い、公平性、競争性、透明性を有する入札制度を確立します。 ○契約事務の電子化を検討し、社会情勢に対応した事務制度の構築を図ります。</p> <p>【職員の人材育成、技術指導の徹底】 ○工事発注事務の適切な実施のための支援・指導により、設計図書のチェック体制の強化を図ります。 ○技術職員人材育成プランに基づく職員の技術力及びコンプライアンス意識の強化を図ります。</p> <p>【公共工事等の適正な施工・品質の確保の推進】 ○公正中立な立場で完了検査を行い、適正な施工と品質の確保を図ります。</p>